

市長公約の取組状況

(令和4年7月から令和6年3月までの実施内容)

令 和 6 年 5 月
苫 小 牧 市

はじめに

市長は5期目当選の際、5つの基本政策を柱とする25項目50施策の公約を掲げました。苫小牧市では、これらを重要施策と位置づけて、4年間のうちに完了できるよう、着実に事業推進を図っています。取組開始から約2年が経過した、令和5年度末時点での各公約の取組状況について、取りまとめましたので公表します。

今後も引き続き、公約に関連した事業を積極的に推進するとともに、社会状況の変化や制度の改正などに応じて、掲載外事業の実施など柔軟に対応していきます。また、取組状況については、定期的に進捗管理を行い全ての公約を達成できるよう、事業を進めてまいります。

※ 市長公約の進捗状況の数値化

各公約は2つの施策から構成されており、各施策の年度末における進捗状況を10段階で評価しました。各施策の10段階評価を行った後、各公約を2つの構成施策の評価から、パーセント表示で数値化しました。その結果は、次の2つの表でまとめてあります。

I 市長公約取組状況総括表

令和5年度末における公約の進捗状況を構成する各施策の平均値で示しています。

II 市長公約取組状況

令和5年度末における基本政策、公約、施策の進捗状況を示しています。また、施策ごとに令和5年度末までに実施した具体的な内容について記載しています。

※令和5年度末の進捗状況について

基本政策進捗： 5つの公約進捗状況を平均して算出

公 約 進 捗： 2つの施策進捗状況を平均して算出

施 策 進 捗： 担当部署が10段階評価を行った取組事業内容を平均して算出
(★表記)

I 市長公約取組状況総括表

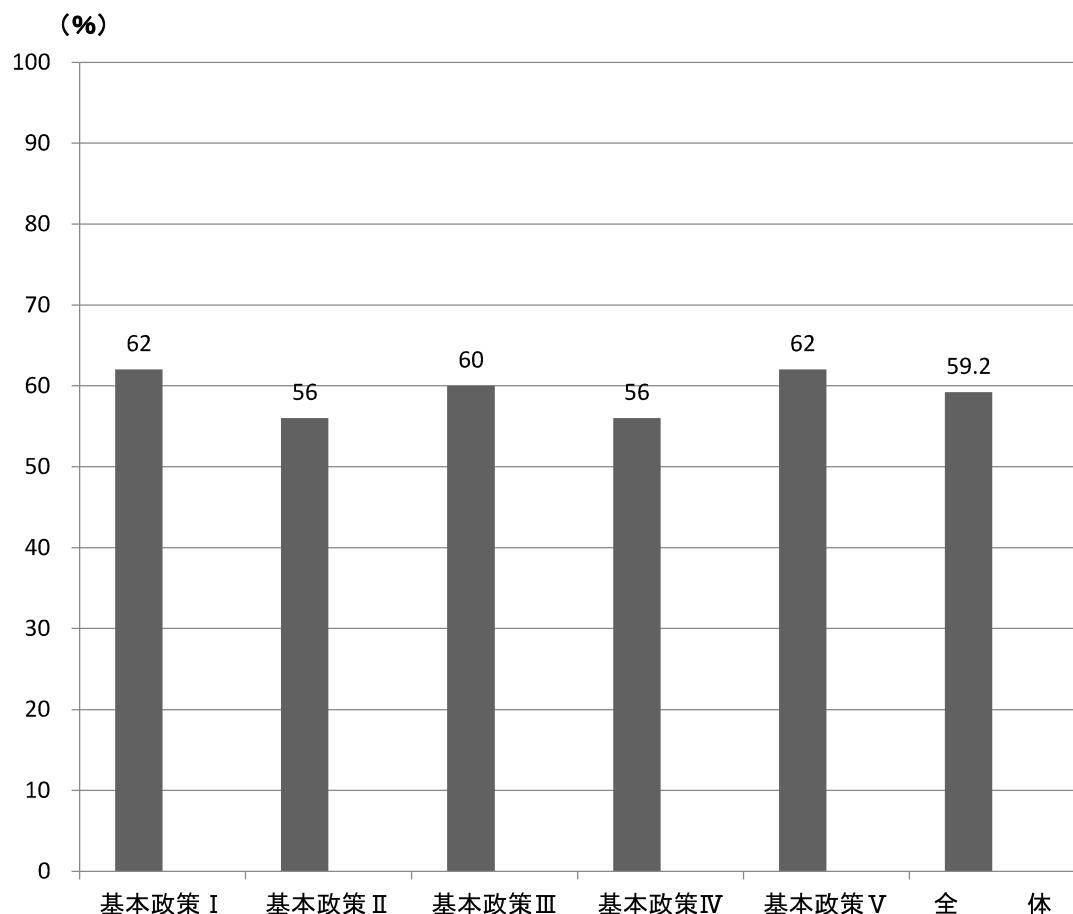
施 策 区 分	進捗状況
	令和5年度末 (%)
I 行革を進め、無駄のない効率的な 都市機能をもつまち苦小牧 築きます！5th stage	62
1 SDGsなど時代の変化を捉え、持続可能な行財政運営を行います	73
2 あらゆる課題に対し、迅速に対応する柔軟な組織編成に取り組みます	66
3 データとデジタル技術を活用し、市民の利便性向上を図ります	70
4 民間活力導入や広域連携を進め、施策効果を高めます	43
5 公有財産の有効活用に取り組み、維持管理経費を削減します	61
II 産業流通の活性化、働く人の明るい 笑顔あふれるまち苦小牧 導きます！5th stage	56
1 産業集積状況等の利点を活かし、人や投資をさらに呼び込みます	58
2 アフターコロナを見据えた経済再生と、20年先を見据えたまちづくりに取り組みま す	52
3 ダブルポートを有効活用して人流を活性化させるとともに、物流機能の強化を図 ります	52
4 とまこまいが持つポテンシャルを活かし、さらなる魅力の向上により地元愛を育てま す	57
5 誰もが働きやすい環境づくりの取組を強化します	65

施 策 区 分	進捗状況
	令和5年度末 (%)
Ⅲ お年寄りや子どもたちが安心して暮らせるまち苦小牧 育てます！5th stage	60
1 ふくしの心が行き届き、誰もが孤立することなく、心豊かに暮らせるまちを目指します	77
2 高齢者、障がい者、子どもや若者など多様な主体が交流・共生するまちづくりを進めます	52
3 出産・育児を支援し、子育て世代の応援と健全育成に取り組みます	72
4 安心で快適な都市環境の整備に取り組みます	45
5 市民の生命・財産・安全を守る施策に取り組みます	56
Ⅳ 自然を生かし、環境と調和のとれた美しいまち苦小牧 守ります！5th stage	56
1 温室効果ガス実質排出量ゼロを目指します	53
2 ごみの減量、リサイクルの推進、まちの環境美化を追求し、ゼロごみのまちを目指します	61
3 クリーンでみどり豊かなまちをつくります	45
4 市が率先して気候変動危機対策の強化を進めます	70
5 良好的な自然環境の保全と活用に取り組むとともに、野生動物対策を強化します	52

施 策 区 分	進捗状況
	令和5年度末 (%)
V 心の通い合う、優しい音楽の流れる 暖かなまち苦小牧 愛します！5th stage	62
1 男女平等参画都市宣言の理念を踏まえたまちづくりに取り組みます	74
2 将来の国際交流の進展を見据え、まちの国際化を推進します	75
3 スポーツや文化芸術の振興を図り、心と体の健康づくりを支援します	41
4 子どもたちの学習環境を整え、社会で自立して生きる能力を養います	61
5 誰もが学ぶことができ、参加できる喜びが得られる事業を実施します	60
全 体	59.2

市長公約取組 進捗状況

■令和5年度末



- 基本政策 I : 行革を進め、無駄のない効率的な都市機能をもつまち苫小牧 築きます！5th stage
- 基本政策 II : 産業流通の活性化、働く人の明るい笑顔あふれるまち苫小牧 導きます！5th stage
- 基本政策 III : お年寄りや子どもたちが安心して暮らせるまち苫小牧 育てます！5th stage
- 基本政策 IV : 自然を生かし、環境と調和のとれた美しいまち苫小牧 守ります！5th stage
- 基本政策 V : 心の通い合う、やさしい音楽の流れる暖かなまち苫小牧 愛します！5th stage

Ⅱ 市長公約取組状況（令和5年度末の状況）

基本政策		担当部署	進捗状況 (数値 : %)
公約内容	施策内容		
政策 行革を進め、無駄のない効率的な I 都市機能をもつまち苦小牧 築きます！5th stage			62
1 SDGsなど時代の変化を捉え、持続可能な行財政運営を行います			73
	<ul style="list-style-type: none"> 行政創革プラン（2020～2024）を着実に実行するとともに、持続可能なまちづくりを意識した新たなプラン（2025～2029）を策定します <ul style="list-style-type: none"> 苦小牧市公式ホームページの利便性向上を図るため、AIチャットボットシステムを導入しました。 「苦小牧市行政創革プラン」に基づき、本庁舎における電話交換業務、総合案内業務、介護保険業務、保険年金課業務、放課後児童クラブ等の民間委託を行いました。 現行プランの見直しを行い、新たに25の実践項目を追加しました。 財政秩序を守りながら健全性を保つ新たな財政運営計画を策定します <ul style="list-style-type: none"> 企業版ふるさと納税、ネーミングライツ、広告収入等、税外収入の確保に取り組みました。 今後の財政收支の見通しを立て、財政指標、地方債、基金等のシミュレーションを行い、苦小牧市の財政秩序や健全性の目安となる「財政運営持続化計画」を策定しました。また、予算編成時には、スクラップ&ビルド方式による事業の再編、再構築を実施しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 秘書広報課 行政監理室 法務文書課 介護福祉課 こども支援課 青少年課 水道窓口課 <ul style="list-style-type: none"> 政策推進課 財政課 	★★★★★ ★★☆☆☆
2 あらゆる課題に対し、迅速に対応する柔軟な組織編成に取り組みます			66
	<ul style="list-style-type: none"> 行政課題に応じた政策立案を行う組織体制を構築します <ul style="list-style-type: none"> 国民スポーツ大会準備室を設置したほか、ゼロカーボンの推進に関する部署に兼職発令を行うなど、適時、横断的な組織体制を構築しました。 ワークエンゲージメントの向上に向け、自立型人材の育成、人材育成のスペシャリスト育成をテーマとした階層別研修を実施しました。 女性管理職の登用及び女性職員の採用を積極的に行ってきました。 高度の専門的な知識や経験、能力を有する民間人材を、特定任期付職員や地域活性化企業人として登用しました。 人口減少時代においても快適な暮らしを守るため、まちづくり関連の計画の内容を遂行するチームを構築します <ul style="list-style-type: none"> まちづくり関連計画担当部署で構成された庁内検討会議等において、将来にわたり持続可能なまちづくりについて検討を行ったほか、将来的な人口減少を見据え、コンパクトシティ・プラス・ネットワークの考え方を示す「苦小牧市立地適正化計画」を策定しました。 地域共生社会の実現に向け、「苦小牧市重層的支援体制整備事業及び生活困窮者支援に係る庁内関係部署連携会議」を設置、開催しました。 	行政監理室	★★★★★ ☆☆☆☆☆

基本政策	公約内容 施策内容 取組事業内容(令和4年7月～令和6年3月末)	担当 部署	進捗 状況 (数値：%)
3 データとデジタル技術を活用し、市民の利便性向上を図ります	<p>ビッグデータの活用やスマートシティの推進など、デジタル田園都市国家構想に基づき、デジタルの活用により地域課題を解決します</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苦小牧市スマートシティ構想に基づき、スマートシティの推進に向けた協議や実証事業を実施しました。 ・マイナンバーカードセンターの設置や、特設窓口の開設、商業施設での出張申請等、カードの普及促進に向けた取組を実施しました。 ・地域情報化アドバイザー派遣制度を活用し、職員を対象としたDX推進研修を実施しました。 ・オンラインで転出届を提出することができる、ワンストップサービスを開始しました。 ・福祉会館等を会場とした町内会、ふれあいサロン利用者向けのスマホ講座や、公共施設を会場とした市民向けスマホ講座を実施しました。 <p>地域BWA（広帯域移動無線アクセス）を活用して市全域の高速通信化を図り、新たな形の行政サービスを提供します</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブロードバンド未整備地区の解消に向け、市内事業者が地域BWA基地局10局を開設しており、これを活用した新たなサービスを検討しました。 ・供用を開始した東開文化交流サロンにフリーWi-Fiを整備しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・未来創造戦略室 ・I C T 推進室 ・窓口サービス課 ・総合福祉課 <ul style="list-style-type: none"> ・I C T 推進室 ・総合福祉課 	70
4 民間活力導入や広域連携を進め、施策効果を高めます	<p>市民の利便性向上を目指し、指定管理者制度や業務委託等の民間活用を拡大します</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JFEリサイクルプラザ苦小牧について、令和7年度に指定管理者制度を導入する方針を示し、検討を進めました。 ・浄水場への民間委託の費用対効果を検証しつつ、運転管理や機器の遠隔監視など、導入可能なICT技術の洗い出しを行いました。 <p>定住自立圏を始めとする広域連携による共同運用化を進め、施設更新費用の削減や業務の効率化を図ります</p> <ul style="list-style-type: none"> ・圏域の職員を対象とした、外国人に求められるやさしい日本語の活用研修や、多文化共生勉強会を実施しました。 ・下水汚泥・し尿処理の広域化に向けて、「広域化・共同化基本計画(案)」を策定し、関係町と協議を行いました。 ・消防指令業務の共同運用化に向けて4町と協定を締結し、共同指令センターの基本設計を実施するとともに、東胆振消防指令業務連携・協力実施計画書を作成しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゼロごみ推進課 ・高丘・錦多峰浄水場 <ul style="list-style-type: none"> ・政策推進課 ・未来創造戦略室 ・下水道課 ・共同指令センター準備室 	43

基本政策			進捗状況 (数値: %)	
	公約内容	担当部署		
	施策内容 取組事業内容(令和4年7月～令和6年3月末)			
5 公有財産の有効活用に取り組み、維持管理経費を削減します		担当部署 総務課 総務企画課 管財課 環境生活課 住宅課	61	
<ul style="list-style-type: none"> ● 市役所本庁舎や学校施設等の利用範囲を拡大します <ul style="list-style-type: none"> ・12階展望回廊に備品やWi-Fiを整備し、コワーキングスペースとしての機能を持たせました。 ・コミュニティ・スクールを市内全地区に導入し、学校施設利用などのニーズの把握や利用につなげる体制を構築しました。また、閉校した啓北中学校山なみ分校の体育館及び校庭の学校開放事業を継続して実施しました。 		★★★★★ ★★☆☆☆		
<ul style="list-style-type: none"> ● 公共施設適正配置基本計画を見直し、少子高齢化・人口減少社会に対応した施設管理を行います <ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅の管理戸数適正化を図るため、日新町市営住宅の解体及び建設工事を実施しました。 ・超高齢社会において今後見込まれる高丘霊葬場の年間火葬件数増加を考慮し、増炉に向けた改修工事の検討を進めました。 ・令和5年度末をもって、動物火葬場を廃止するとともに、経過措置について周知しました。 ・第二共同墓の在り方について検討するため、他市の視察、調査を実施しました。 		★★★★☆ ☆☆☆☆☆		

基本政策	公約内容 施策内容 取組事業内容(令和4年7月～令和6年3月末)	担当 部署	進捗状況 (数値：%)
政策 産業流通の活性化、働く人の明るい Ⅱ 笑顔あふれるまち苫小牧 導きます！5th stage			56
1 産業集積状況等の利点を活かし、人や投資をさらに呼び込みます			58
<p>旧サンプラザビル問題の解決を図り、苫小牧駅を中心とした「まちなか」の価値と存在感を高め、人が集う機会を創出します</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未来の苫小牧駅周辺エリアの方向性を示した苫小牧駅周辺ビジョンに基づき、駅前再整備に関する具体的な協議や実証事業を行い、苫小牧駅周辺基本構想を策定しました。 	・未来創造戦略室	★★★★★ ☆☆☆☆☆	
<p>創造産業の誘致や起業支援等、仕事の多様化を進めて生産年齢人口の増加につなげます</p> <ul style="list-style-type: none"> ・半導体関連企業に対し、パンフレットを送付したほか、苫小牧地区企業誘致連絡協議会において、物流、ゼロカーボン、半導体関連のイベントに積極的に出展するなど、苫小牧市の立地優位性をPRしました。 ・苫小牧工業高等専門学校や関係機関との共催により、学生のアントレプレナーシップ(起業家精神)を醸成するイベントを開催しました。 ・新規創業希望者を対象としたセミナーを開催し、実際に開業に至った事業者に対して補助金を交付しました。 	・港湾・企業振興課 ・工業・雇用振興課 ・テクノセンター ・商業振興課	★★★★★ ★☆☆☆☆	
2 アフターコロナを見据えた経済再生と、20年先を見据えたまちづくりに取り組みます			52
<p>国際リゾート構想実現に向けた統合型リゾート（IR）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誘致活動の継続、都市再生コンセプトプランに基づくまちづくりを推進します 	・未来創造戦略室 ・まちづくり推進課	★★★★☆ ☆☆☆☆☆	
<p>地元企業の経営支援、地場産品の販路拡大に向けた連携を強化し、市内経済の活性化を図ります</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一部ゴルフ場に、寄附をするとその場で返礼品としてプレー券を受け取れる、現地決済型ふるさと納税のシステムを導入しました。 ・苫小牧市MICE誘致促進協議会と連携し、関東圏の競技団体、実業団、大学等を訪問し、スポーツ大会や合宿の誘致活動を実施しました。 ・商店街(会)店舗のキャッシュレス化支援に向け、キャッシュレス決済の導入状況アンケートを実施しました。 ・北海道教育旅行説明会・相談会への参加や、大手旅行代理店へのプロモーションを通じて、観光PRや修学旅行の誘致を行いました。 	・政策推進課 ・スポーツ都市推進課 ・商業振興課 ・観光振興課	★★★★★ ★☆☆☆☆	

基本政策			進捗状況 (数値 : %)
公約内容	施策内容	担当部署	
3 ダブルポートを有効活用して人流を活性化させるとともに、物流機能の強化を図ります	<ul style="list-style-type: none"> 苦小牧港と新千歳空港の機能連携を図り、国際競争力を高めます <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスで落ち込んだ旅客需要を掘り起こすため、東京駅周辺においてブースを出展し、冬の北海道の魅力をPRしました。また、道民のアウトバウンド需要促進のため、「旅を描こう空旅グランプリ」を実施し、旅行機運の醸成を図りました。 内航、外航クルーズ船が苦小牧港に入港した際、日本語版だけでなく外国語版の苦小牧観光ガイドを配布するなど、苦小牧の観光スポットをPRしました。 北海道クールロジスティクスプレイスを核とした食の口 <ul style="list-style-type: none"> ジスティクス機能を強化するとともに、東南アジア向けの新規航路開設を目指します <ul style="list-style-type: none"> さらなる物流機能の強化に向けて、苦小牧東港において、周文ふ頭新規岸壁整備が開始されました。 苦小牧港利用促進協議会において、4年振りとなるポートセールスを韓国で実施し、苦小牧港のPRを実施しました。 	<ul style="list-style-type: none"> まちづくり推進課 空港政策課 観光振興課 	52
4 とまこまいが持つポテンシャルを活かし、さらなる魅力の向上により地元愛を育てます	<ul style="list-style-type: none"> 馴染みのあるコンテンツを活用し、とまこまいならではの魅力を深堀りします <ul style="list-style-type: none"> 市内外の方を対象に、レッドイーグルス北海道の試合観戦や市場での模擬セリ体験を行うモデルコースツアーを実施し、本市の魅力を再発見・発掘する機会を創出しました。 スケートエンジョイスクールにおいて、幼児や小学生に対しレッドイーグルス北海道の選手によるアイスホッケー教室を行い、アイスホッケー人口の拡大に取り組みました。 氷都とまこまい体感プログラムを実施し、道外の小・中学生に本市のアイスホッケー環境を体験していただいたほか、レッドイーグルス北海道の選手との交流を通じて、移住促進及び関係人口の創出に取り組みました。 苦小牧産水産物の輸出促進のため、輸出用コンテナ購入費用の一部を助成しました。 みなとエリアの賑わいづくりに取り組み、ウォーターフロントの魅力を高めます <ul style="list-style-type: none"> みなとエリアの賑わい創出に向け、「キッチンカー21@トマベイウォーターフロント」や、音楽イベント「MIRAI FEST」などロケーションをいかしたイベントを開催しました。 みなとオアシスSea級グルメ全国大会に出店し、苦小牧港の魅力を発信しました。 ぶらっとみなと市場を訪れる様々な方の利便性向上に向け、バリアフリートイレを整備しました。 苦小牧港まつり開催時に、港湾エリアにおいて花火大会を実施したほか、観光情報誌等を通じて、キラキラ公園の魅力をPRしました。 	<ul style="list-style-type: none"> 港湾・企業振興課 	57

基本政策	公約内容 施策内容 取組事業内容(令和4年7月～令和6年3月末)	担当 部署	進捗 状況 (数値：%)
	<p>5 誰もが働きやすい環境づくりの取組を強化します</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 資格取得等人材育成への支援を強化し、都市部への人材流出を防ぎます <ul style="list-style-type: none"> ・奨学金返還支援制度を構築し募集を開始しました。 ・介護人材養成機関設置事業者に対する助成制度の構築に向け、協議を行いました。 ・一度現場を離れた保育士の現場復帰を促進するため、実際に保育所等での業務を体験してもらう、潜在保育士確保事業等を実施しました。 ・道立苫小牧高等技術専門学院の入校生を対象に、入校に係る費用の一部を助成する奨励金を交付し、ものづくり産業の人材育成を支援しました。 ● 多様化する社会の変化に対応するため、女性や若者のさらなる社会参加を促します <ul style="list-style-type: none"> ・消防団への入団促進を図るため、たるまえサンフェスティバルや、とまこまいマラソン等でブースを設置し積極的にPRを実施しました。 ・企業説明会に出展し、消防職員のPRを行ったほか、ホームページに女性消防職員活躍PR動画を公開するなど、女性や若者の消防職員確保に向けて取り組みました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・政策推進課 ・介護福祉課 ・こども育成課 ・工業・雇用振興課 <ul style="list-style-type: none"> ・行政監理室 ・消防本部総務課 	<p>65</p> <p>★★★★★ ★★☆☆☆</p> <p>★★★★★ ☆☆☆☆☆</p>

基本政策			進捗状況 (数値 : %)
公約内容	施策内容	担当部署	
取組事業内容(令和4年7月～令和6年3月末)			
政策 お年寄りや子どもたちが安心して暮らせるまち苦小牧 育てます！5th stage			60
1 ふくしの心が行き届き、誰もが孤立することなく、心豊かに暮らせるまちを目指します	<ul style="list-style-type: none"> ● ふくし施策の柱となる計画、制度やシステムの整備を進めます <ul style="list-style-type: none"> ・全ての市民が健やかで心豊かに生活できる社会の実現に向け、「苦小牧市健康増進計画」を策定しました。 ・苦小牧市重層的支援体制整備事業相談体制検討委員会を開催し、包括的相談体制の在り方等を検討しました。 ● より良いふくしサービス提供に向けた支援の拡充を図ります <ul style="list-style-type: none"> ・市内で法人後見を受任している団体に対し、体制強化のための補助金を交付しました。 ・手話の普及促進を図るため、手話通訳者養成研修等の受講費用助成制度を開始しました。 ・ICT・ロボット活用に関する、市内事業所の意識を高めるため、北海道の介護ロボット導入支援事業費補助金について周知を行いました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合福祉課 ・健康支援課 	★★★★★ ★★★☆☆
2 高齢者、障がい者、子どもや若者など多様な主体が交流・共生するまちづくりを進めます	<ul style="list-style-type: none"> ● 必要に応じた医療・介護を受けながら、最期まで暮らせる住まいの整備やあらゆる世代と交流し、ともに支え合える地域づくりに取り組みます <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターを運営し、高齢者の困り事に対する支援を行つたほか、地域の連携が円滑に進むよう、とまこまい医療介護連携センターによる在宅医療・介護連携に関する相談支援を実施しました。 ● ウィズコロナ時代における地域活動、地域参加、地域における様々な課題解決に向けた支援を行います <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉協議会の「だけボラ灯油運搬事業」において、企業や高校生の協力を得て、中層階公営住宅居住者を対象に、灯油を運搬しました。 ・社会福祉協議会に生活支援コーディネーターを配置し、地域の担い手となるボランティア養成のほか、移送サービス事業、スマホ講座の開催等、地域のニーズを捉えて課題解決に取り組みました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護福祉課 	★★★★★ ☆☆☆☆☆

基本政策			担当 部署	進捗 状況 (数値 : %)
公約内容	施策内容	取組事業内容(令和4年7月～令和6年3月末)		
3 出産・育児を支援し、子育て世代の応援と健全育成に取り組みます	<ul style="list-style-type: none"> 出産・育児等に必要な費用の支援を強化し、子育ての負担を軽減します <ul style="list-style-type: none"> みその保育園において病後児保育を開始しました。 保育所等の副食費無償化について、第2子までの無償化を決定しました。 子どもを望む夫婦が早期に検査を受け、適切な不妊治療を開始できるよう、コウノトリ検査事業の助成金額を2万円から3万円に引き上げました。 乳幼児等医療助成制度を拡充し、子育て支援医療助成制度を構築しました。 子ども・若者の健全育成支援のための連携体制を整備します <ul style="list-style-type: none"> 医療的ケア児へのサポート体制強化のため、医療的ケア児等コーディネーターを4名育成したほか、研修会を開催しました。また、医療的ケア児が校区の学校に通うことができるよう、看護師免許を持つ介添員を3校に配置しました。 令和6年3月にヤングケアラー支援条例を制定するとともに、ヤングケアラーに適切な支援を行うためのガイドラインを策定しました。 子ども・若者支援の地域ネットワーク構築のため、協議会を設立するとともに、相談案内窓口「KOWAKA」の体制を強化しました。 	<ul style="list-style-type: none"> こども育成課 こども支援課 健康支援課 	72	★★★★★ ★★★☆☆
4 安心で快適な都市環境の整備に取り組みます	<ul style="list-style-type: none"> 通院時や入院時の不安を解消するため、医療施設の整備を進めます <ul style="list-style-type: none"> 苦小牧市立病院における院内のWi-Fi利用エリアを、1階外来エリアから、院内全域に拡大しました。 未受診妊婦対策として、低所得妊婦に対する初回産科受診料支援事業を開始しました。 公園機能を最大限に活用し、市民生活に潤いを与えます <ul style="list-style-type: none"> 勇の原公園整備にあたって地質調査及び実施設計を行ったほか、インクルーシブ遊具導入に向けて先進事例を調査するなど、公園整備に向けた具体的な検討を行いました。 	<ul style="list-style-type: none"> 障がい福祉課 こども相談課 青少年課 指導室 	45	★★★★★ ★★☆☆☆

基本政策	公約内容 施策内容 取組事業内容(令和4年7月～令和6年3月末)	担当 部署	進捗 状況 (数値：%)
	5 市民の生命・財産・安全を守る施策に取り組みます		56
	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民生活の安全・安心を確保するため、社会問題化する課題にスピード感を持って対処します <ul style="list-style-type: none"> ・新たな浸水想定に対応した地区別津波ハザードマップを作成し、全戸配布しました。また、新たに指定した116棟の津波避難ビルに、避難誘導用の看板を設置しました。 ・ペット同伴避難を可能とするための専用避難所の設置に向け、関係機関と協議を行いました。 ・「苫小牧市防犯カメラ設置5か年実施計画」に基づき、公園や通学路に防犯カメラを設置しました。 ・増加傾向にある空家対策について定めた、「第2次苫小牧市空家等対策計画」を策定しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・危機管理室 ・市民生活課 ・環境生活課 	★★★★★ ☆☆☆☆☆
	<ul style="list-style-type: none"> ● 健康寿命北海道ナンバー1の市を目指した取組を進めます <ul style="list-style-type: none"> ・市民の健康づくりに資する取組として、年齢を問わず気軽にスポーツを楽しむことができる、ウォーキングイベントを実施しました。 ・市が実施する胃・肺・大腸がん検診の受診者に対し、自己負担分を助成する特定健診受診者がん検診無料事業を実施しました。また、令和5年度からは、乳がん・子宮頸がん検診にも対象を拡充しました。 ・職員の働き方改革に向け、健康習慣アンケートによる実態把握や、出退勤管理システムを導入しました。 ・利用者が安全に散策できるよう、錦大沼公園内の散策路に設置している八つ橋を補修しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ都市推進課 ・行政監理室 ・保険年金課 ・健康支援課 ・緑地公園課 	★★★★★ ☆☆☆☆☆

基本政策			進捗状況 (数値 : %)
公約内容	施策内容	担当部署	
政策 自然を生かし、環境と調和のとれた IV 美しいまち苫小牧 守ります！5th stage			56
1 温室効果ガス実質排出量ゼロを目指します			53
<ul style="list-style-type: none"> ● ゼロカーボン実現に向け、市民や企業市民の意識醸成を図ります <ul style="list-style-type: none"> ・苫小牧市第4次環境基本計画～第1期ゼロカーボン推進計画～を策定したほか、市民向けの啓発イベント等により、ゼロカーボンについての意識醸成を図りました。 ・市内企業を対象に、ゼロカーボンに関するセミナーの開催や省エネ診断等のコンサルティング支援を行う事業を創設しました。 ・各学校において環境教育の全体計画を作成し、教育課程に位置付けるなど、様々な場面で環境を意識させる教育を充実させました。また、環境副読本にゼロカーボンに関する内容を掲載しました。 ● 再生可能エネルギーの導入に向け、企業市民を支援します <ul style="list-style-type: none"> ・苫小牧市再生可能エネルギーイニシアチブ協議会を設立し、再生可能エネルギーの最大限の導入促進と、再生可能エネルギー施設の適正導入の支援に向け、「苫小牧市再生可能エネルギー適正導入支援マップ」を策定しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境保全課 ・工業・雇用振興課 ・指導室 <ul style="list-style-type: none"> ・環境保全課 ・港湾・企業振興課 	★★★★★ ★☆☆☆☆	
2 ごみの減量、リサイクルの推進、まちの環境美化を追求し、ゼロごみのまちを目指します			61
<ul style="list-style-type: none"> ● 施設の温室効果ガス排出量を削減するとともに施設のさらなる延命化に取り組みます <ul style="list-style-type: none"> ・ゼロカーボン×ゼロごみ大作戦を通じて、ごみの減量、リサイクルの推進、まちの環境美化をテーマとした自主製作動画を募集する、053PR動画コンテストを実施しました。 ・沼ノ端クリーンセンター再長寿命化に向けて、現況調査の着手及び先進事例の聞き取りを実施しました。 ・これまで焼却処理していた給食残渣を有効活用するため、給食残渣を燃料にしたバイオガス発電事業所への残渣運搬を開始しました。 ● プラスチックごみの削減の推進により海洋プラスチック問題に取り組むとともに、町内会や商店街と環境対策の連携を強化します <ul style="list-style-type: none"> ・災害時における災害廃棄物の適正、円滑かつ迅速な処理に向け、「災害廃棄物処理計画」を策定しました。 ・小中学校への環境教育副読本の配布や、町内会や企業等への出前講座など、幅広い世代への環境教育を実施しました。 ・ペットボトルゴミ削減のため、駅前に無料給水スポットを開設し、マイボトルの利用について周知しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゼロごみ推進課 ・施設管理課 ・学校給食共同調理場 <ul style="list-style-type: none"> ・ゼロごみ推進課 ・総務経営課 	★★★★★ ★☆☆☆☆	

基本政策	公約内容 施策内容 取組事業内容(令和4年7月～令和6年3月末)	担当 部署	進捗 状況 (数値：%)
3 クリーンでみどり豊かなまちをつくります	<ul style="list-style-type: none"> 市民が草木を育み、緑や花を感じることができる取組を開します <p>・町内会や民間の緑化活動団体に、樹木や花苗、肥料などの緑化資材を提供したほか、市内小中学校が実施する花壇整備への助成を通じて緑化活動に取り組みました。</p> 森林を活用した地球温暖化対策に取り組むとともに、苦小牧の自然の魅力を発信します <p>・アルテンの自然の魅力を生かして、ワーケーションツアーやワークショップ拠点としての機能を強化しました。 ・森林の持つ多面的機能を発揮させるため、手入れがされていない民有林の所有者に意向調査を実施した上で、経営管理権を集約しました。</p> 	・緑地公園課	★★★★★ ☆☆☆☆☆
		・政策推進課 ・環境生活課 ・緑地公園課	★★★★★ ☆☆☆☆☆
4 市が率先して気候変動危機対策の強化を進めます	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設や公用車からゼロカーボン化に取り組み、民間への波及を促します <p>・公用車に、電気自動車などの環境に配慮した次世代自動車を導入しました。 ・市有施設7施設にPPA方式により太陽光発電設備と蓄電池を導入しました。 ・大成小学校改築の基本設計において、太陽光発電設備の導入など、省エネ化、環境負荷低減に配慮した設計を検討しました。</p> 市役所内タスクフォース、プロジェクトチームを機能させ、事業を効果的に推進します <p>・各部代表次長で構成されるゼロカーボン・タスクフォース、各部次長や関係課長で構成されるゼロカーボン・プロジェクトチームを開催し、情報共有及びゼロカーボンの意識醸成を図りました。 ・民生部門のゼロカーボン推進に向け、ZEHを補助対象に追加しました。</p> 	・管財課 ・環境保全課 ・施設課	★★★★★ ★★☆☆☆
		・環境保全課 ・総務経営課	★★★★★ ★☆☆☆☆

基本政策	公約内容 施策内容 取組事業内容(令和4年7月～令和6年3月末)	担当 部署	進捗 状況 (数値：%)
5 良好な自然環境の保全と活用に取り組むとともに、野生動物対策を強化します	<ul style="list-style-type: none"> 苦小牧の景勝地において、環境保護と有効活用が両立できる整備に取り組みます <ul style="list-style-type: none"> 北大研究林と包括連携協定を締結し、より緊密な連携体制を構築したほか、自然観察バスツアーを実施し、研究林のガイドによる自然観察会を実施しました。 苦小牧市自然環境保全審議会において、保全を優先した樽前ガローの活用の在り方について審議したほか、景観に合った樹木やロープによる立ち入り防止柵を設置しました。また、苦小牧西ICから樽前ガローまでの誘導看板を設置したほか、樽前ガローの見どころ等を明記した案内看板を更新しました。 抜本的な捕獲強化に向け、鳥獣被害対策を実施します <ul style="list-style-type: none"> 北海道及び苦小牧市において、エゾシカ捕獲事業を実施し、捕獲したエゾシカは食肉やペットフードとして有効活用しました。 ドローンによるヒグマの行動圏調査の実施に向けて、情報収集を行いました。 市内の関係機関がエゾシカによる被害や対策等を共有する場として、エゾシカ対策円卓会議を設置し、意見交換を行いました。 	<ul style="list-style-type: none"> 環境生活課 観光振興課 	52
			★★★★★ ☆☆☆☆☆

基本政策		担当 部署	進捗 状況 (数値 : %)
公約内容	施策内容		
取組事業内容(令和4年7月～令和6年3月末)			
政策 心の通い合う、優しい音楽の流れる V 暖かなまち苦小牧 愛します！5th stage			62
1 男女平等参画都市宣言の理念を踏まえたまちづくりに取り組みます			74
<ul style="list-style-type: none"> ● 多様性を認め合う環境づくりと偏見・差別のない社会を実現します <ul style="list-style-type: none"> ・市民団体や小中学校を対象にLGBT出前講座を、中学校や高校を対象にデータDV防止出前授業を実施しました。 ・教職員や保護者に対し、多様な性やLGBTの尊重に関する研修講座を実施しました。 ・人権尊重意識向上のため、人権擁護委員の日に市役所や商業施設において、人権パネル展を実施しました。 ・中学校や高校に対し、若年層向け「いのちの授業」を実施しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・協働・男女平等参画室 ・総合福祉課 ・健康支援課 ・指導室 	★★★★★ ★★☆☆☆	
<ul style="list-style-type: none"> ● 女性や外国人の活躍を推進する施策に取り組みます <ul style="list-style-type: none"> ・配偶者暴力相談支援センターにおいて延長相談、託児付相談を実施しました。 ・国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、ともに生きていく社会の形成に向け、「苦小牧市多文化共生ビジョン」を策定しました。 ・出産・育児などを理由に離職している女性などの就職を支援するなどに就職応援事業を実施し、女性の活躍促進につなげました。 ・外国人を含め誰もが働きやすい職場環境づくりに取り組む企業を支援する職場改善コンサルティング事業を実施しました。 ・地域外国人材受入れ・定着モデル事業として、介護事業者向けの外国人材採用セミナー座談会、体験相談会を開催しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・協働・男女平等参画室 ・未来創造戦略室 ・工業・雇用振興課 	★★★★★ ★★☆☆☆	
2 将来の国際交流の進展を見据え、まちの国際化を推進します			75
<ul style="list-style-type: none"> ● 多言語での情報発信により、在住外国人の支援や外国人観光客の誘致を推進します <ul style="list-style-type: none"> ・行政情報、防災情報、生活情報を中心とした、やさしい日本語や多言語版によるガイドブックを作成し、外国人相談窓口などに設置しました。 ・外国人向け観光情報サイトにおいて、苦小牧市の観光情報の発信を行ったほか、海外の旅行会社が招へいされるゴルフトーリズムコンベンションに参加し、市内ゴルフ場のPRを行いました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・未来創造戦略室 ・窓口サービス課 ・保険年金課 ・観光振興課 	★★★★★ ★★★☆☆	
<ul style="list-style-type: none"> ● 身近に英語を学べる環境を整備します <ul style="list-style-type: none"> ・英語講座、アメリカの文化紹介等の出前講座や、多文化共生に関するワークショップを実施するなど、国際化推進事業を実施しました。 ・市内全小中学校に外国人指導助手を配置しました。 ・ALTと市民が一緒になって、お菓子作りやゲームを通じて外国の文化を学ぶ、イングリッシュカフェを実施しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・未来創造戦略室 ・指導室 	★★★★★ ★★☆☆☆	

基本政策			進捗状況 (数値 : %)
公約内容	施策内容	担当部署	
3 スポーツや文化芸術の振興を図り、心と体の健康づくりを支援します	取組事業内容(令和4年7月～令和6年3月末) <ul style="list-style-type: none"> 老朽化した施設の改築計画策定に取り組みます 	・スケートボード場の整備に向けて、道内のスケートボード場を視察したほか、緑ヶ丘公園スケートボード場の来場者に対し利用実態調査を実施しました。 ・矢代スポーツセンターの床面を人工芝に張替えたほか、防球ネット等を設置し、多種目なスポーツ施設に改修しました。 ・令和5年度のインターハイ開催に向けて、テニスコート4面の人工の芝張替え、照明設備の更新等を行いました。 ・科学センターの移転改築に向けて、関係部署と連携し、他自治体の視察や情報交換を行いました。	41 ★★★★☆ ☆☆☆☆☆
	美術博物館の企画・展示の充実を図り、身近に文化芸術に触れる環境を提供するとともに、文化遺産を後世に引き継ぐための施策を展開します	・苦小牧市美術博物館への来館機会を創出するため、特別展開催時の会期末に、6日間の開館時間延長を実施しました。 ・道指定有形文化財である丸木舟の理解を深めてもらうため、常設展示室「丸木舟コーナー」で展示している映像展示機器をボタン式からタッチパネル式デジタル仕様に更新しました。	★★★★☆ ☆☆☆☆☆
4 子どもたちの学習環境を整え、社会で自立して生きる能力を養います	学校施設・整備の充実を図るとともに目指すべき方向性を示して学力向上を図ります	・学校教育の取り組むべき方向について指針を示した「苦小牧市学校教育推進計画」を策定しました。 ・沼ノ端中学校及び沼ノ端小学校の校舎・屋内運動場の改修において、バリアフリートイレを整備しました。 ・「とましん金融教育」を市内の小中学校に周知しました。	61 ★★★★★ ★☆☆☆☆
	地域の実情に応じた教育環境を提供します	・令和5年4月に苦小牧市で初となる義務教育学校として植苗小中学校を開校しました。 ・不登校への対策を強化するため、2校に不登校支援員を配置したほか、不登校対策ガイドラインの運用を開始しました。	★★★★★ ★☆☆☆☆

基本政策			進捗状況 (数値 : %)
公約内容	施策内容	担当部署	
5 誰もが学ぶことができ、参加できる喜びが得られる事業を実施します	取組事業内容(令和4年7月～令和6年3月末) <ul style="list-style-type: none"> 市民が気軽に参加できるイベントや講座の充実を図ります <ul style="list-style-type: none"> 北洋大学において、オリンピックメダリスト等のアスリートを講師とした市民公開講座「スポーツとキャリア」を開講したほか、北洋大学学長が講師を務め、長生大学の講座を開講しました。 市民の鑑賞機会の充実や発表の場の提供、活動支援のため、乳幼児から大人まで楽しめるStand up TOMAKOMAIや小中学生を対象としたジュニアミュージッククリニックなどを開催しました。 時代の変化への市民理解を促し、他人を理解し合える優しい社会を作ります <ul style="list-style-type: none"> 平和の鐘検討委員会を立ち上げ、鐘のデザイン等について検討するとともに、苔小牧市民文化ホール内に平和の鐘を設置することを決定しました。 多様な性の在り方が尊重され、性別にかかわりなく個性と能力を十分に生かすことができる社会を目指し、令和5年1月にパートナーシップ制度を開始しました。 アイヌ文化の伝承に向け、各種アイヌ講座を開催したほか、ウポポイとも連携しアイヌ文化魅力発信事業を実施しました。 	<p>・政策推進課 ・生涯学習課</p>	60 ★★★★★ ☆☆☆☆☆
		<p>・政策推進課 ・協働・男女平等参画室 ・総合福祉課</p>	★★★★★ ☆☆☆☆☆